

ファクター投資をめぐる論点から —The Other Side of Value—

ロバート・ノビーマークス（講演）
加藤 康之 CMA（解説・翻訳）

目 次

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. プロフィットアビリティとバリュー | 3. クオリティとマルチファクター |
| 2. プロフィットアビリティと低ボラティリティ | <質疑応答> |



ロバート・ノビーマークス (Robert Novy-Marx)

ロチェスター大学サイモン・ビジネス・スクール教授、Ph.D.。スタンフォード大学ジョシュア・ラウ教授と州職員共済について共著論文を発表。資産価格に関する理論・実証分析を中心に研究。最近、贈られた論文賞は、2012年Whitebox Advisors Selected Research Prize、12年/13年Journal of Financial EconomicsよりFama-DFA Prize、12年AQR Insight Award Distinguished Paper Prize、11年Journal of FinanceよりSmith-Breedon Prize、11年Review of FinanceよりSpangler IQAM Prize。National Bureau of Economic Researchのメンバー。元プロ・トライアスリート。Dimensional Fund Advisors LPのコンサルタント。



加藤 康之（かとう やすゆき）

京都大学大学院特定教授。東京工業大学修士、京都大学博士。野村総合研究所システムサイエンス部長、野村證券(株)金融工学研究センター長、執行役等を経て京都大学教授、2015年から現職。

（本稿は2017年5月26日に東京にて開催された京都大学経営管理大学院・国際金融シンポジウムの講演会の要旨である。）